

# 風しん予防接種等費用の助成をしています！！

妊婦さんが風しんにかかると、赤ちゃんに難聴や心疾患、白内障や緑内障などの障害(先天性風しん症候群)が起こる可能性があります。

- 【対象】** 日高町に住所を有する方で、  
①接種時点で満19歳以上50歳未満の女性  
②妊婦の夫（年齢制限なし）  
※母子手帳と、身分を証明できる物（運転免許証、健康保険証等）の持参が必要となります。

- 【助成額】** \*風しん抗体価検査・・・・・・・・・・全額(1回分)  
\*風しん予防接種・・・・・・・・・・2000円(1回分)  
\*麻しん風しん混合ワクチン・・・・・・・・4000円(1回分)  
※助成額を超えた分は自己負担となります。  
また、各病院で金額が異なりますのでご了承ください。

- 【助成方法】** <指定医療機関で接種する場合>  
医療機関が定める金額から、助成額を超えた額が自己負担になります。  
<指定医療機関以外で接種する場合>  
償還払いとなります。領収書、抗体価検査結果票、予防接種済証、印鑑を持参し、窓口で申請手続きをしてください。  
<すでに接種した場合>  
接種対象者で、平成25年4月1日以降に接種等した方へも助成します。  
償還払いとなりますので、領収書、抗体価検査結果票、予防接種済証、印鑑を持参し、窓口で申請手続きをしてください。

**【申し込み】** 予約制ですので、下記指定医療機関へ事前に申し込んでください。

指定医療機関	電話番号	受付時間
門別国保病院	01456-2-5311	月～金 8:30～11:30／13:00～16:00
鎌田病院	01456-2-0340	月～金 9:00～11:45／13:30～16:30 土 9:00～11:45
医療法人社団沙流都外来	01456-2-2755	月火金 8:45～12:00／13:30～17:00 水・土 8:45～12:00 木 8:45～12:00／13:30～18:00
勤医協厚賀診療所	01456-5-2711	月～金 8:30～12:00／13:00～17:15
日高国保診療所	01457-6-2155	月～金 8:30～12:00／13:00～17:15

(※ワクチンは予約して頂いてから取り寄せとなる場合があります。)

**【助成期間】** 平成26年4月1日～平成27年3月31日

**【償還払い受付窓口】** 日高町役場 保健福祉課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所、日高総合支所地域住民課

※対象にならない方は、これまで通り全額自己負担となります。

**【問い合わせ】**

日高町役場 保健福祉課 健康づくりグループ 電話01456-2-6183  
日高総合支所 地域住民課 福祉・健康・介護グループ 電話01457-6-3173

## 平成26年度日高町巡回児童相談について

- (1) 日 程 ・平成27年2月3日(火) 午前10時半～午後5時  
・平成27年2月4日(水) 午前10時～午後5時
- (2) 場 所 申し込み状況によって、次のいずれかの会場で実施します。  
・門別地区～門別公民館  
・富川地区～富川公会堂  
・日高地区～日高町民センター
- (3) 相談担当者 室蘭児童相談所 児童福祉司 判定員
- (4) 相談内容 ・療育手帳の再判定  
・しつけ相談  
・言葉の障害、身体障害等  
・学校に行きたがらない  
・その他、子どものことで困っていること
- (5) 申込先 保健福祉課 福祉・子育て支援グループ 電話 01456-2-6183  
日高総合支所 地域住民課 福祉・健康・介護グループ 電話 01457-6-3173

相談を希望される方は、12月15日(月)までに電話にてお申し込みください。相談は無料です。  
なお、相談をお受けする方は、児童相談所がお子さんの状況を判断し決定しますので、必要性の高い方を優先させていただくことがあります。また、ご希望の日程から調整させていただく場合もありますのであらかじめご了承ください。

※療育手帳をお持ちの方で再判定の時期が近い方は、相談を受けることをお勧めします。

## 上手な医療機関のかかり方

安心して安全な医療を受けるためには、医療機関と患者さんが情報を共有し、信頼と協力のもとで医療を実施する必要があります。受診する際の準備や心がまえを知り、上手に医療機関にかかりましょう。

### 症状を的確に伝えましょう

いつから、どこが、どのように具合が悪いのか  
今までかかった病気  
現在飲んでいる薬、薬の副作用の経験やアレルギー歴などを医師に伝えましょう。  
うまく伝えられるように、メモを書くなど準備しましょう。

### 「診療時間内」に受診しましょう

救急のとき以外は、診療時間内に受診しましょう。  
救急外来では、できる検査や治療が限られることがあります。

### 不安やわからないことは、遠慮せず聞きましょう

不安に思うことやわからないことは、遠慮せずにしっかり聞きましょう。  
また、検査方法や治療方法について、目的やそれにとともうリスクなども確認しておきましょう。

### 薬を受け取ったら、よく確認をしましょう

薬を受け取る際には薬の内容、用量、飲み方などを薬剤師に確認しましょう。  
また、飲み合わせは大丈夫か、飲み忘れた場合の対応なども確認しましょう。

### 「かかりつけ医」をもちましょう

日ごろの体調の相談や病気の早期発見、健康管理のアドバイスを受けることができます。  
さらに専門的な検査などが必要な場合には、総合病院などを紹介してもらえます。